

2年次選択授業「世界と日本」で駐日ギリシャ大使が講義

2020年11月9日、駐日欧州連合代表部による出張授業「EUがあなたの学校にやってくる」の一環で、本校に駐日ギリシャ大使館からコンスタンティン・カキュシス全権大使が来訪されました。

カキュシス大使はギリシャ・アテネご出身で、各国で総領事などを歴任した後、2018年に駐日ギリシャ共和国全権大使として来日されています。この度の事業にあたっては、「淡路島にぜひ」とのご希望もあつての来校と伺っています。

2年次生の選択授業「世界と日本」では、日本と世界、あるいは各国との関係について学んでいますが、今回の講座では、カキュシス大使からギリシャについて、EUについてのお話をお聞きしました。ギリシャという国は、本校の生徒にとって耳馴染みはあるものの、それほど目立って情報が多く入ってくる国ではありませんが生徒は積極的にギリシャの文化と日本の文化の違いなどについて質問をしていました。これをきっかけに、ギリシャに興味を持った生徒も多かったのではないのでしょうか。また、EUという組織が何をしており、何を目指しているのかという点も、教科書ではわからないところまで深く、とてもわかりやすく説明をしてくださいました。

続いて、本校の生徒から、淡路島の文化についてお話をさせていただきました。担当に名乗り出てくれた3名の生徒は、この日のために毎日放課後遅くまでプレゼンの資料を作り、練習を重ねてきました。外国の方に日本の、淡路島の文化や歴史について説明することは難しく、色々な試行錯誤がありましたが、無事に発表を終えることができました。カキュシス大使からは「歴史の中に暮らす人々にとって、その歴史を守って語り継ぐことはとても重要なことで、難しいことです。しかし今の発表を見れば、皆さんは十分にその資格があり、準備ができていると思います」という言葉をいただきました。歴史と文化を大切にす淡路島の高校生にとって、これ以上の褒め言葉はないのではないのでしょうか。

生徒たちにとって、ギリシャを知り、EUを知るだけでなく、外国の方に自分たちの文化を伝える難しさを知るとい、大切な機会になりました。コンスタンティン・カキュシス大使をはじめ、駐日ギリシャ大使館のご担当者様、駐日欧州連合代表部の皆様、今回お世話になった皆様に感謝します。



※「EUがあなたの学校にやってくる」とは……

駐日欧州連合代表部ならびにEU加盟国大使館の外交官が全国の高等学校で出張授業を行うプロジェクト。EUの成り立ちや世界の中での役割のほか、各国の歴史や文化を紹介している。